

EP受圧板

リサイクルプラスチックを使用したロックボルト用受圧板

NETIS 情報

【新技術登録番号】TH-110011-VE（2016.10.14取得）活用促進技術



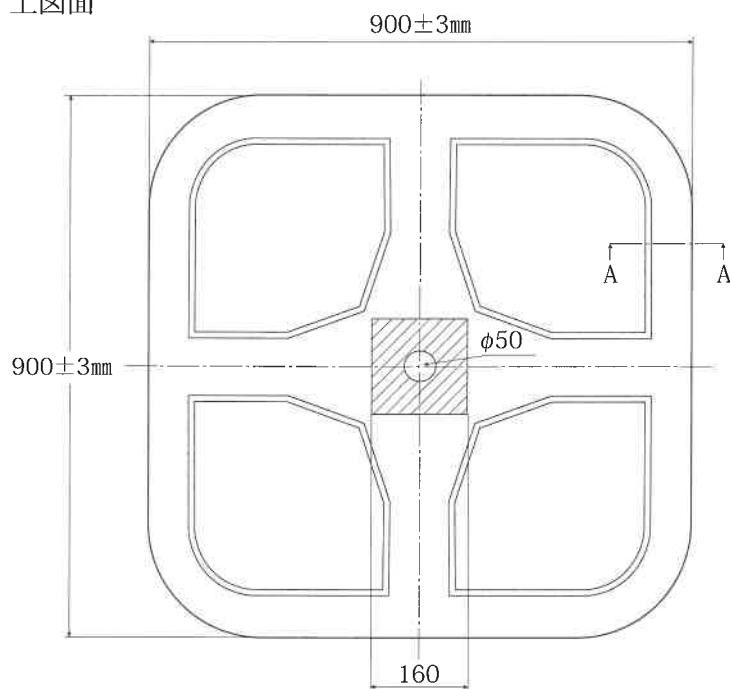
リサイクルプラスチックを使用したロックボルト用受圧板が誕生！

特長

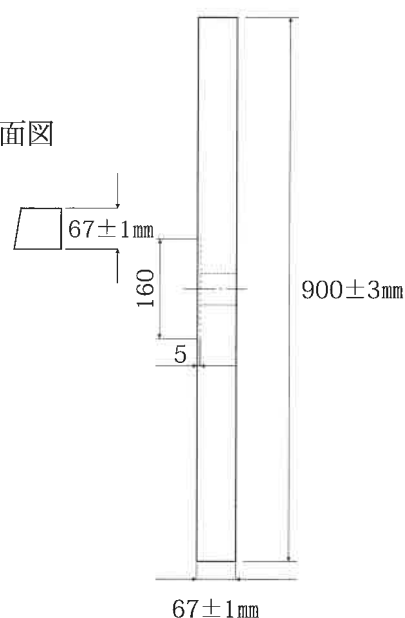
- リサイクルプラスチックや廃材を有効活用しています。
- 鋼製の受圧板より軽量で施工能率も高く、大型機械を必要としません。
- 受圧板に穴が開いているので、植物の根系が直接地山に生育します。
- 受圧板の厚さが薄く、受圧板を覆い隠す植生基材の吹き付けが可能です。

形 状

上図面



側面図



A-A断面図

仕 様

型 番	設計荷重	寸 法	厚 さ	参考重量
E-70-900	70KN	900±3mm×900±3mm	67±1mm	24kg

のり面工低減係数

EP受圧板ののり面工低減係数は0.7～1.0を採用します。

のり面保護工タイプ	μ
植生工のり面	0
コンクリート吹付工	0.2～0.6
のり枠工	0.7～1.0
EP受圧板	0.7～1.0
擁壁類	1.0



NEXCO「切土補強土工設計施工・指針」に加筆

●本カタログ記載の内容については、予告なく変更する場合があります。

製造販売元

STN 株式会社 STNサービス

〒299-4212 千葉県長生郡白子町古所4601

TEL 0475-47-2551 FAX 0475-47-2552

製造委託先

三菱ケミカルインフラテック株式会社
土木・防水補強部

〒100-8251 東京都千代田区丸の内一丁目1-1

パレスビル

TEL 03-6629-1284 FAX 03-6685-4662